

市長との約束 2025



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

上下水道部技監

遠藤 典夫

約束内容	市街地における浸水対策の推進
達成目標	近年の気候変動による豪雨の頻発化や開発などの土地利用形態の変化に伴う浸水（内水）被害の軽減を図るため、公共下水道の浸水対策を推進します。 ①雨水管理総合計画に基づき、最優先対策地区の事業化に向け事業計画の変更手続きを進めます。 ②現在、事業計画区域となっている区域の雨水施設の整備を進めます。
約束内容	上下水道施設の強靱化の推進
達成目標	上下水道は市民生活に欠くことが出来ないライフラインであり、地震などの自然災害からの影響を最小限にとどめるため、耐震化を進めるとともに老朽化した施設の改築更新を図ります。 ①上水道事業では老朽管更新事業と水道施設耐震補強事業を進めます。 ②下水道事業では、ストックマネジメント計画に基づき、施設や管路の改築更新を進めます。
約束内容	効率的な維持管理及び事業運営に向けた整備計画と施設管理の見直し
達成目標	下水道事業は効率的で効果的な污水整備を図るとともに既存施設の管理手法の見直しを検討します。 上水道事業は経営戦略を今年度に見直しを進めます。 ①下水道事業では県の基本構想を踏まえながら、污水整備基本構想の見直しの検討を引き続き進めます。また、下水道施設の再構築に向けて計画づくりを進めます。 ②上水道事業では、物価上昇等を踏まえ、効率化、経営健全化の取組方針などを盛り込み、経営戦略の見直しを進めます。
約束内容	上下水道事業の一体性の醸成
達成目標	水道行政が国土交通省に移管されたこと、また、本市においては組織の統合から5年経過したこともあり、災害時における上下水道の一体的な危機管理体制づくりを進めます。 ①災害時における上下水道の機能確保のため、上下水道一体となった復旧の取り組みを進めます。